



戦後80年特別展

「戦争と故郷の記憶-郷土部隊と出征兵士の行方-」

戦後80年の節目の年に福岡・宗像からアジア太平洋戦争の記憶を学ぶ。

海の道むなかた館にて、8月2日(土)から「戦争と故郷の記憶-郷土部隊と出征兵士の行方-」展を開催します。

この展示会では、宗像地域が戦争に果たした役割や、出征し、戦没した兵士たちの足跡を地域に残された資料や手紙を通じて振り返ります。

この展示の特徴は、郷土部隊・福岡連隊の動きと関連づけて戦没者の戦没地や戦没時期の推移を紹介する点です。これまで数でしか把握できなかった戦没者が戦争の中で、なぜ命を落としていったかが分かります。戦後80年を迎える今、戦争の記憶の継承は重要な社会課題です。宗像で実感しにくい戦争の影響を、地元から送り出された兵士や家族の経験を通じて体感できる貴重な機会です。

【戦争と故郷(ふるさと)の記憶】

会期:8月2日(土)~10月26日(日) 9:00~18:00 月曜休館(祝日の場合は翌平日)

会場:海の道むなかた館(宗像市深田 588) 特別展示室ほか

主催:宗像市教育委員会 後援:西日本新聞社

料金:無料

【関連イベント】

① 朗読会「つばめの記 戦時下、父子の往復書簡」

日時:8月10日(日) 11:00~12:00 定員:50人

会場:海の道むなかた館 常設展示室 料金:無料 申込:不要

らもう

② 特別講演会「『戦場体験』の記憶をどう受け継ぐかービルマ戦場と拉孟守備隊元兵士の聞き取りを中心にー」

講師:遠藤美幸(神田外語大学講師) 定員:60人

日時:9月6日(土) 13:00~14:30 料金:無料

会場:海の道むなかた館 講義室 申込:公式ホームページより

③ 福岡連隊跡を巡るバスツアー

日時:10月19日(日) 11:00~17:00

行程:福岡連隊跡(福岡城跡)、福岡陸軍墓地、ビルマの丘(福岡中央霊園)ほか

定員:20人 料金:無料 申込:公式ホームページより

【問い合わせ先】

宗像市世界遺産課 担当:池田 TEL:0940-62-2600